

CONTENTS

IFEX 2012 に出展、10月10日に「リリーエンジェル2013」の発表会も行われました
 「リリーエンジェル」活動報告 新潟で、そして東京でも
 「リリーエンジェル」の Facebook ページに「いいね！」をお願いします
 リリープロモーション・ジャパン 第2回ミックスコミティミーティング開催
 ドライセールスプロジェクト2012 東京・大田市場で花屋さん向けに販売
 台湾のフラワーデザインコンテストに協賛 トップデザイナーによるユリのドレスで観衆を魅了
 「チューリップセレクト 2013」パンフレットを販売にご活用ください
 「フラワーバルブオブザイヤー2013」はチューリップ モンテオレンジ に決定！

IFEX 2012 に出展、10月10日に「リリーエンジェル2013」の発表会も行われました

アイバルブ・ジャパンは、10月10日水曜日から12日金曜日の期間、千葉市の幕張メッセで行われた第9回国際フラワーEXPO IFEX2012に出展いたしました。



リリーエンジェル、切花、鉢もののほか、ドライセールの商品ディスプレイなどさまざまアイデアを紹介しました。

リリーエンジェルもお披露目



新しいユリのプロモーション「リリーエンジェル2013」をIFEX 会場内イベントステージで発表しました。全国6ブロックの産地から選ばれたエンジェルたちはたくさんのフラッシュがたかれるなかでユリのブーケを手に揃いのユニフォームで登場。

発表会では日本花き生産協会球根・切花部会の豊島正人会長が経緯を説明、リリーエンジェルたちも自己紹介と抱負を述べました。初仕事は、ブースでのカレンダー配布。たくさんの方が集まり笑顔にあふれました。今後メンバーは、1年間、全国各地でユリのプロモーションに活躍します！





リリーエンジェル活動報告 新潟で、そして東京でも

各地でリリーエンジェル達がユリのプロモーションに活躍してくれています！！

10月17日、18日に朱鷺メッセ コンベンションセンター（新潟市）で開催された「FLOWER MESSE in NIIGATA 2012」の会場で、リリーエンジェル2013 長谷川美香さんさんがユリの花をアピールしました。長谷川さんは、地元、新潟県五泉市出身です。



フラワーメッセ in にいがた <http://www.shokuhana.com/flowermesse/index.html>

11月7日(水) 9日(金) リリーエンジェル2013 永友理沙さんが、東京都大田市場で「JA とさし高石支所」の独自ブランドのユリ「ユリア」のPRに参加しました。

20代中心の若い生産者の皆さんと場内の仲卸業者を回り、買参人や来場の花屋さんたちにユリの魅力と産地の熱意をアピールしました。



リリーエンジェル2013とユリのPRを希望される皆様は、お問い合わせください！

「リリーエンジェル」の Facebook ページに「いいね！」をお願いします

SNS サイト Facebook フェイスブック に、「リリーエンジェル」の Facebook ページを開設しました。Facebook に登録されている方は、ぜひ、ページに「いいね！」をお願いします。(フェイスブックに登録されていなくてもサイトはご覧頂けます。)

<https://www.facebook.com/lily.angel.jp>

リリープロモーション・ジャパンの公式ホームページ内の「リリーエンジェル」のページでも新しい情報を公開中です！12人のプロフィールやメッセージ動画などご覧いただけるほか、2013年の「リリーエンジェル・カレンダー」のダウンロードもできます。ぜひご覧下さい！

<http://www.lily-promotion.jp/angel/>

先に開設したリリープロモーション・ジャパンの Facebook ページにも「いいね！」をお忘れなく！！

<https://www.facebook.com/LilyPromotionJapan>



リリープロモーション・ジャパン 第2回ミックスコミッティミーティング開催

リリープロモーション・ジャパン 「第2回ミックスコミッティミーティング」が10月10日水曜日、千葉市の幕張で開催され、日本とオランダの理事たちが集まりました。このミーティングでは、リリープロモーション・ジャパンの今年度の活動報告と来年度に向けての計画を話し合いました。



ドライセールスプロジェクト 2012 市場で花屋さん向けに販売

「球根販売について」 今回売り場協力いただいた大田市場内の仲卸さんによるレポートです！

アイバルブ・ジャパンから8月下旬に弊社店頭での球根販売についてのお話を頂きました。現状では球根は関連資材での取り扱いが中心で仲卸での販売はほぼ行われていません。弊社としましても初めての試みではありましたが、賛同させていただき、販売することになりました。球根販売についてはまったくの素人ですので、球根を販売する期間・販売方法・販売品種の選択などすべての事が知らないことばかりで球根を納品していただく業者とアイバルブ・ジャパンにほとんどのことをお任せする形での販売開始でした。

販売方法として「1袋売り」、「3袋売り」、「5袋売り」と3パターンでの販売と、「球根のばら売り」を行いました。販売初日によく売れたのは、その他の球根類(ムスカリ・クロッカス・フリチラリア・ヒアシンズなど)の1袋売りでした。チューリップもセット売りよりも1袋売りが売れていました。価格設定はセットで購入したほうがお買い得になっていたにも関わらず、いろいろな品種を少量買われていく方が多かったようです。

販売期間が進むにつれて今度はセット売りが売れるようになりました。お花屋さんの「ちょっと売ってみようかなあ」が、売れるものに変わっているようでした。どのくらい売れるものなのか、どのくらい売れば成功なのかはわかりませんが、実感としては、「球根って売れる物なのだ」ということがよくわかりました。



今回売れている要因は、売り場ディスプレイと球根の品種構成・アイバルブ・ジャパン デザイナーチームによるデモ開催が大きいと思っています。売り場は「ちょっと売ってみようかな」という気分させてくれるような春らしい感じでしたし、品種構成も量販店には並ばないような商品が中心になっていました。また大きいパッケージの写真はきれいでおしゃれな感じがありました。デモでは球根の植え方、販売ディスプレイなどを行っていただきましたので、ちょっとやってみようかなと思われた方も多かったようです。



10月31日で販売は終了しましたが、球根も切花も同じでお花屋さんには価格も大事だとは思いますが、それよりも変わった物、他にない物を探していて、量販店に並んでいるような球根ならばここまで売れなかったように思いました。

「フラワーショップ向け球根販売について」 納入業者さんによるレポートです！

開始直後から予想外の展開となりました。 予定していた期間の半分17日間で販売を計画していた商品が初日販売開始からわずか3時間ほどで完売し、急遽用意した商品も1日で完売、納品が追いつかない状態が続きました。

昨年、I F E Xでのアイバルブ・ジャパン レン・オークメイド氏の講演でのスーパーマーケットにおける球根の試験販売の結果報告をみて、従来の販売チャンネル以外での機会を模索していた中、2012年の課題として「生花店での球根販売の可能性」を取り上げ、同氏に相談した事が今回のきっかけです。「生花店」をターゲットに選んだ理由は、弊社では専門店向けの商品が多いため、対面販売が可能な販売チャンネルへの販路拡大を狙ったためです。けっして、今まで市場流通を無視してきたわけではありませんでしたし、毎年市場向けに球根は出荷してきました。

しかしながら、市場評価は希望価格の半値ほどで、市場関係者からの評価も低く、生花店での球根販売については、可能性は低いと社内では理解していました。今回、アイバルブ・ジャパン様の協力を得て、大田市場花き部の仲卸様に生花店様向けに球根販売を試験販売することとなり、大変心強く思っていました。内心従来通りの結果になるであろうとも思っていました。また、弊社の商品は写真面積の大きいパッケージであるため、パッケージ制作費用のみならず流通経費もコスト高となっているので卸価格が近郊のホームセンターでの店頭価格より高い物もありましたので、初回導入の商品の選定の際、希少品種をすすめることをためらい、従来の人気品種+ 程度の提案にとどめました。

チューリップ以外の商品に関しましては、専門性が強すぎると判断していたので、わかりやすい物から導入することを進めていました。結果、予想に反し、2回目の導入からは希少性の高い商品も含め、強気に展開することをためらいませんでした。

店頭で2回立ち、お買い求めになられたお客様数名からも意見を伺えました。皆さんとても球根がお好きなようで喜んで買われていました。アイバルブ・ジャパンによって作られた売り場は、買い手の「欲しい」気持ちを大切にされた売り場になっていて、とても気配りが行き届いていたように思えました。売り場の雰囲気もよく、球根を使ったオーナメントのようなアレンジで立ち止まり、そこから会話が生まれる。とても理想的な販売形式がそこにありました。生花店様は商品についてよく質問されます。意外に球根花の事をよく知っていました。「お教室で使おうと思って」、「私が使うと、生徒さんが欲しがると」そんな会話が時々ありました。なぜこんなに球根が売れたかについては、今後、販売いただいた仲卸さんと再度検証してみたいと思います。



台湾のフラワーデザインコンテストに協賛 トップデザイナーによるユリのドレスが観衆を魅了

10月13日、2年に1度、中華花藝設計協會により開催される「台湾カップ（ Taiwan Cup 2012）セミファイナル競技会」が台北市で開催されました。

今回は14名の台湾のフローリストがセミファイナルに出場し、700名のフローリストやデザイナーが観客として会場を埋め尽くしました。

アイバルブは、スポンサーのひとつとして参加し、競技会の種目の一つである「ピックリ箱」用のユリの花を提供しました。そして、種目「ピックリ箱」でよい成績を得た競技者 Xie Chui Zhan さんに " Best emotional award of Lily "賞 を贈呈しました。このほかに、会場入り口装飾、2名のデザイナー（Elly Linさんと Jouni Seppanen さん）のためのユリも提供いたしました。水鳥の羽根のような、軽やかにカーブしたユリの花びらはフラワーデザイナー達の心を捉えウエディングドレスやウエディングブーケに姿を変えました。



台湾で行なわれた Flower Design Competition 『Taiwan Cup 2012』で、Elly Lin と Jouni Seppanen が見せてくれたリリードレス。会場は甘いユリの香りと感嘆のため息に包まれました。ユリのブーケは優勝した Xie Chui Zhan さんの作品。

「チューリップセレクト 2013」パンフレットを販売にご活用ください

iBulb では専門店向けに 12 品種の有望なチューリップの切り花品種を選び「チューリップセレクト 2013」を提案、店頭での切り花の販促に活用していただきたいと考えています。オランダで毎年加えられる新品种やユニークな姿のものなどを含めた多数の品種の中から、花型・色・入手のしやすさ・珍しいもの、新品种などおすすめしたいポイントをさまざまに検討してセレクトされています。すべて切り花として特に優れた品種です。これらの花はすべて、日本の生産者の手でしっかりと育てられている国産の花で、市場などを通じて手に入れることができます。



「チューリップセレクト 2013」に選ばれたのは次の 12 品種。1. Columbus コロンブス 2. Orca オルカ 3. Normandie ノルマンディ 4. Dutch design ダッチデザイン 5. Rejoyce リジョイス 6. Kingston キングストン 7. Lion's Glory ライオンズグローリー 8. SnowCrystal スノークリスタル 9. Irene parrot イレーネパロット 10. Mascara マスカラ 11. Strong love ストロングラブ 12. Sanne サンネ です。

「チューリップセレクト 2013」のパンフレットは、市場、仲卸、花店などに配布させていただく予定です。また、iBulb のホームページからダウンロードしてプリントすることも可能です。<http://www.kyukon.info/>

「フラワーバルブオブザイヤー2013」はチューリップ モンテオレンジ に決定！



「フラワーバルブオブザイヤー2013」はチューリップ 'モンテオレンジ' に決定しました。

「モンテオレンジ」は、八重咲の明るいオレンジ色。その名前が示すようにモンテカルロ（黄色）の姉妹品種です。八重咲き品種のなかで、オレンジ色はとても貴重。緑色がかつたつぼみは、ウェーブの入った美しい花びらを色付かせていきます。やがて明るく華やかなオレンジ色の花弁はこぼれるように開き、次第に赤みが増して。満開時には濃いオレンジ色に染まります。

アイバルブでは、オランダ国際球根協会の活動を引き継ぎ、フラワーバルブオブザイヤーを選定しています。「フラワーバルブオブザイヤー」は、これまで 12 年間、6 カ国で選定してきました。トップガーデンジャーナリストが審査員として選ばれ、厳選に審査しています。審査では、まず専門家によるメンバーが候補となる品種を推薦。その後、ガーデンのトレンドなどに詳しい審査員が責任を持ってその年の「フラワーバルブオブザイヤー」を決定しています。

ユリ農家に生まれ育ち、あるいはユリの仕事の現場で働く女性たち「リリーエンジェル 2013」によるプロモーション活動が始まりました。10月10日に第9回国際フラワーEXPO、IFEX2012の会場で発表されてからひと月がたち、全国各地でメンバーが動き出しています。彼女たちのすてきな笑顔に出会ったら、ぜひ、声をかけて応援してあげてください！

アイバルブ・ジャパン・ニュースレター 2012年11月号（第004号） 発行：アイバルブ・ジャパン

HP：<http://www.ibulb.org/>， <http://www.kyukon.info> メールアドレス：ibulb@aurorajp.com